

事業のポイント

- 上勝学等の調査研究
- 地域再生上勝学モデル構築
- 上勝学講座開催
- ハブ型地域再生拠点づくり

事業代表者・連絡先

吉田 敦也 (地域創生センター・センター長)
〒770-8501 徳島市新蔵町2-24
tel / fax: 088-656-7651
e-mail: yoshida@cr.tokushima-u.ac.jp

1. 事業の目的

地域創生センターでは、平成21年度より、上勝町との連携のもと学長裁量経費パイロット事業支援プログラム「ICTを基盤とした上勝町いんどり型中山間ビジネス創出人材養成拠点の形成」に取り組んできた。その実績から厚生労働省緊急雇用創出事業(重点分野雇用創出事業)徳島大学地域創生センター上勝学舎「地域再生のための上勝学研究及び上勝学講座プロジェクト」(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の採択を受け、特任助教2名(森紗綾香、宮井浩志)の上勝学舎配置、ならびに、中山間地域づくりのための上勝学研究等を行った。

具体的には、徳島県下及び全国の農山漁村における持続可能な地域づくりをテーマに、①上勝学等の調査研究、②地域再生上勝学モデル構築、③上勝学講座の開発/実施、④ハブ型地域再生拠点づくりを実施した。

2. 事業の取組状況

①上勝学等の調査研究

上勝における成功事例を題材とした上勝学研究と、国内外の中山間地域の現状調査を中心とした地域再生学研究を行い、学会等での成果報告を行った。

②地域再生上勝学モデル構築

上勝町等の調査研究成果を基に、地域再生モデルを構築した。具体的には、上勝町を教育資源として捉え、地域リーダー、地域プロデューサー、地域プレーヤーの養成と再生産を行うための、上勝学テキストを制作した。町ぐるみのゼロウェイスト活動、ICT活用で高齢者の出番を作る葉っぱビジネス「いんどり」など、国内外から注目を集めている取り組みの事例研究も行なった。

③上勝学講座の開発/実施

本講座は、徳島県下及び全国の農山漁村における持続可能な地域づくりの核となる人材を育成すること、上勝学舎における「上勝学研究」「地域再生学研究」成果の地域への還元を目的に、平成23年7月23日から平成24年2月5日まで、計14回開催された(表1)。そのうち7回は、株式会社いんどりとの共催による「食と農マイスターシリーズ」として実施し、上勝町で食と農に関する事業を行っている住民等が講師を担当した。また本講座は、平成23年10月28日に上勝町で開催された第17回全国棚田サミットの第4分科会としても開講した(参加者70名)。本講座の累計参加者数は431名であった。

④ハブ型地域再生拠点づくり

常設の地域再生拠点である上勝学舎は、特任助教2名が常駐し管理運営を行った。本プロジェクトの成果の上勝町内、国内外への情報発信、他地域の自治体や他大学とのネットワーク構築、協働/連携の土台づくりを進め、ハブ型拠点としての機能を高めた。

3. 事業実施による成果

上勝学等の調査研究については、現在までに8件の学会発表を行い、2件発表予定である。上勝学講座は、全14回を通じて431名もの参加があり、上勝学舎における研究成果を地域へ還元することができた。これらの活動拠点となった上勝学舎に対し、他大学との交流、連携事業が11件、情報提供依頼が5件、上勝学講座をきっかけとしたビジネスモデルの相談が8件、調査依頼が2件あり、これらについては随時対応した。

(表1) 上勝学講座一覧

平成23年7月23日	上勝晩茶(神田茶組合組合長 武市 功氏)
平成23年8月26日	新たな地域活動拠点のカたち、レジデント型拠点のあり方と使い方(徳島大学 鎌田磨人教授)
平成23年9月9日	いんどり、葉っぱが生み出す魔法の「力」(JA東とくしま上勝彩部会元部会長 高尾晴子氏)
平成23年9月13日	新しい農村ビジネス、農家民泊による「セルフ農業六次化」(民宿 里がえり 植松時寛氏、植松光江氏)
平成23年9月13日	アメゴ養殖、天郷で営む「業」(上勝町八重地名総代 中内英夫氏)
平成23年9月17日	上勝町の棚田における価値、保全と活用(徳島大学 澤田俊明客員教授、平井松午教授、高橋晋一教授)
平成23年9月18日	役場を早期退職した地元「農業リーダー」(柑橘農家 山部信生氏)
平成23年9月18日	時代の二一ズを掴む、少量多品種生産農業の極意(上勝町有機農業推進協議会会長 伊井重夫氏)
平成23年9月22日	「ゼロから始める『儲かる』有機農業」(上勝町有機農業研究会会長 藤田 正氏)
平成23年9月22日	棚田とお酒の「美味しい」関係(高銚建設代表取締役社長 山下俊洋氏)
平成23年10月28日	第17回棚田サミット第4分科会(水俣市久木野愛林館館長 沢畑 亨氏、徳島大学 田代優秋学術研究員、宮井浩志特任助教、森紗綾香特任助教、NPO法人郷の元気 坂本真理子氏、高銚建設代表取締役社長 山下俊洋氏)
平成23年11月3日	野尻用水ウォーキング(野尻水利組合 山田良夫氏、平田文昭氏、内藤満雄氏)
平成24年1月27日	アナウンサーの遠藤さんと考えよう!人に伝えるチカラ(四国放送 遠藤 彰良氏)
平成24年2月5日	人口減少地における6次産業化と協働形成(東海大学 関いづみ准教授、高野山大学 高橋 寛治客員教授、環境とまちづくり 坂本真理子主任研究員、鳥取大学 家中 茂准教授)